

芝公園キャラクター
しばまる君

樹木マップ in 芝公園



芝公園ってどんなところ？

日本で最も古い公園のひとつです。明治6年(1873年)の太政官布達によって、芝を含む5カ所が、日本で最初の公園として指定され、以後の公園造成のさきがけとなりました。園内には、歴史ある公園らしく、クスノキ・ケヤキ・イチョウなどの大木が所々にあります。



芝公園の樹木

- ① アニキレ
- ② エノキ
- ③ クスノキ
- ④ ケヤキ
- ⑤ シラカシ
- ⑥ スダジイ
- ⑦ タブノキ
- ⑧ トウカエデ
- ⑨ トウネズミモチ
- ⑩ ネムノキ
- ⑪ マテバシイ
- ⑫ メタセコイア
- ⑬ ヤマモモ
- ⑭ ユリノキ

- 落葉樹：冬になると葉を落とします
- 常緑樹：一年中葉がついています

制作協力：
日本大学生物資源科学部森林学科



公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association



樹木マップ



in 芝公園

● 落葉樹：冬になると葉を落とします

● 常緑樹：一年中葉がついています



樹木を見つけたら□に✓しよう！



①アキニレ □

葉は小さくて細長く、ふちがギザギザしています。また葉っぱは、右と左の形が少しちがうのも特徴です。秋になると赤い実をつけます。



②エノキ □

葉のさきにだけ、ギザギザがあります。大きく育ち、秋には朱色の小さな実をつけます。実は鳥たちの大切な食べ物になります。



③クスノキ □

一年中、緑の葉をつける大きな木です。葉はよい香りがして、公園や神社でよく見られます。葉っぱの脈の付け根には、ダニ部屋というふくらみがあります。



④ケヤキ □

葉はギザギザしていて、秋に黄色や赤色に色づきます。大きく育つ木です。枝は扇のように広がり、ホウキをさかさまにしたような姿をしています。



⑤シラカシ □

一年中、葉が緑の木です。葉は細長く、表にはつやがあり、裏は白っぽい緑色をしています。秋にはどんぐりをつけ、鳥や動物たちの食べ物になります。



⑥スダジイ □

一年中、緑色の葉をつける木です。つやのある葉が特徴で、葉の裏は金色が混じったように見えます。秋には、しいの実をつけます。



⑦タブノキ □

一年中、葉が緑色の大きな木です。葉は厚くてつやがあり、小枝の先に集まって生えています。春には新しい葉が赤っぽくなり、とても目立ちます。



⑧トウカエデ □

葉は3つに分かれ、アヒルの足のような形をしています。秋になると葉が赤や黄色に色づき、とてもきれいです。街路や公園でよく見られます。



⑨トウネズミモチ □

一年中葉が緑色の木です。葉はつやがあり、ギザギザしていません。初夏に白い小さな花をたくさん咲かせ、冬には黒紫色の実をつけます。



⑩ネムノキ □

小さくふわふわした葉がたくさん集まった木です。夏にピンクのやわらかな花を咲かせます。夜、葉を閉じて眠っているように見えたのが、名前の由来です。



⑪マテバシイ □

一年中緑色の葉をつける木です。厚くて大きくつやのある葉で、ギザギザしていません。葉のうらは、薄い緑色をしています。秋には、どんぐりをつけます。



⑫メタセコイア □

まっすぐ高く育つ大きな木です。葉は細かくやわらかで、羽のような形です。秋になると、葉が赤茶色に色づき、冬には葉を落とします。



⑬ヤマモモ □

一年中、葉が緑色の木です。葉は、かたく細長い形をしていて、ふちがギザギザしています。初夏にメスの木は、甘酸っぱい赤い実をつけます。



⑭ユリノキ □

大きく育つ木です。葉は先が切れたような変った形をしています。初夏にはチューリップに似た花を咲かせ、秋には葉が黄色く色づきます。

